

関東同窓会総会に参加報告

上原 昇（2組）

猛暑となった6月25日（土）の午後、第61回関東同窓会総会が如水会館（千代田区一ツ橋）で開催され出席してきました。

コロナ禍のため、過去2年間の総会は会場での開催は中止または制限された中で行われましたが、今回は、会場参加者（リアル参加）を絞り、リモート参加とのハイブリッド方式での実施となりました。

思い起こすと、2年前、私が関東同窓会の会長を退任して次に引き継ぐ第59回総会が、コロナ禍の中での総会の始まりでした。2019年の年末から感染者が増えだして、翌20年の初めに会場での開催の中止を判断し、初めての会報による誌上総会となりました。その時にはコロナがこんなに長引くとは思ってもみませんでした。

昨日の参加者は会場リアルで約80名、リモートで約30名、計110名と例年の半分以下の規模となりました。同期での参加は会場に筆者の他、丸山暢久君(4組)、宮原豊君(9)、リモート参加で原田義則君(3)でした。

会場には来賓として、上田から同窓会理事長の金子元昭さん(68期)と北澤潔上田高校学校長が、大阪から関西同窓会会長の竹内俊隆さん(68)が参加してくれました。

リモートによるメッセージが中南信支部と仙台支部代表、それに先般、長野県教育長に就任した内堀繁利さん(74)からあり、コロナ時代の総会を映し出していました。



総会風景 写真提供：荻原貴編集長(79期)

総会後の講演会は、今回の実行委員長期である74期の小宮山伸之さん（写真右）が講師で登壇。小宮山さんは千葉大医学部卒、現在は聖路加国際病院副院長を務めています。

演題は『日本の医療の現状と今後について考える』という時宜を得たもので、大半が高齢者の参加者には好評だったようです。

詳細は、後日、関東同窓会 HP で動画配信される予定ですので、関心のある方はそちらをご覧ください。



講演会風景

続いての懇親会は、従来の立食パーティーは止めて、十分に間隔をとり、感染対策をしたうえで、着座形式の食事会となりました。あちらこちらで、「お久しぶり」というマスク越し挨拶が交わされる総会となりました。コロナが収束して、今まで通りの総会・懇親会が開ける日が来るのを祈りたいです。



総会パンフ表紙

狩谷（井出）梨栄子さん(74期)によるワイヤークラフト作品の写真



上田高等学校関東同窓会 第61回総会・講演会

2022年6月25日（土） 於：神田一ツ橋 如水会館



ワイヤークラフト：ワイヤー（針金）をペンチでねじったり、曲げたりして雑貨、インテリア、アクセサリなどを作るクラフト

作者：狩谷（井出）梨栄子（74期）
日本ワイヤークラフト協会 エキスパート認定講師
ショップくすの樹 オーナー

上田高等学校関東同窓会 執行部・総会実行委員会

2022年6月26日記

以上